



2025年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2025年4月30日

上場会社名 ヤスハラケミカル株式会社
コード番号 4957 URL <https://www.yschem.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 安原 禎二

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営統括本部長 (氏名) 原田 桂子

TEL 0847-45-3530

定時株主総会開催予定日 2025年6月19日

配当支払開始予定日

2025年6月20日

有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年3月期	14,661	11.1	1,820	167.2	1,882	60.4	1,376	136.1
2024年3月期	13,192	11.0	681	227.7	1,173	87.6	583	12.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	％	％	％
2025年3月期	150.79		6.7	6.8	12.4
2024年3月期	61.50		3.0	4.2	5.2

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 百万円 2024年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円銭
2025年3月期	27,468	21,067	76.7	2,321.33
2024年3月期	27,223	19,897	73.1	2,157.15

(参考) 自己資本 2025年3月期 21,067百万円 2024年3月期 19,897百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	3,057	763	1,529	5,971
2024年3月期	767	76	2,197	5,265

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	％	％
2024年3月期		6.00		6.00	12.00	114	19.5	0.6
2025年3月期		6.00		6.00	12.00	109	8.0	0.5
2026年3月期(予想)		6.00		6.00	12.00			

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

2026年度3月期の業績予想につきましては、事業環境の変化が大きく、業績への影響が不透明であることから見通しを立てることが困難となっているため記載しておりません。業績予想の開示が可能となった時点で速やかに開示させていただきます。

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期	10,839,663 株	2024年3月期	10,839,663 株
期末自己株式数	2025年3月期	1,763,977 株	2024年3月期	1,615,858 株
期中平均株式数	2025年3月期	9,128,056 株	2024年3月期	9,480,363 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計方針の変更に関する注記)	10
(持分法損益等の注記)	10
(セグメント情報等の注記)	10
(1株当たり情報の注記)	14
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、インバウンド需要の増加や、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復傾向となりました。その一方で、円安による物価上昇や資源・エネルギー価格の高止まり、不安定な世界情勢の影響等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社が関係しております粘着・接着・香料・電子材料・ラミネート業界におきましては、原材料価格やエネルギー価格の高騰による製造コストの上昇、製品の価格競争等により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経済情勢のなかで、当社といたしましては、多様化する市場や顧客ニーズの変化を把握し高付加価値製品の研究・開発に努めるとともに、国内外の新規顧客の開拓、既存取引先との関係強化を推進し販売の強化・拡大に努める一方、生産効率の向上や業務の効率化をはかり、収益の確保に努めてまいりました。

この結果、当事業年度の経営成績は、売上高14,661百万円（前年同期比11.1%増）、営業利益1,820百万円（同167.2%増）、経常利益1,882百万円（同60.4%増）、当期純利益1,376百万円（同136.1%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・テルペン化学製品

粘着・接着用樹脂においては、自動車用品用途のテルペン樹脂及び変性テルペン樹脂に加え土木用途のテルペンフェノール樹脂が好調に推移したことにより増収となりました。化成品においては、木工用途のワックスが低調に推移した一方、電子材料分野が好調に推移したことにより増収となりました。この結果、当事業全体の売上高は11,053百万円（前年同期比12.3%増）、営業利益2,458百万円（同50.5%増）となりました。

・ホットメルト接着剤

ホットメルト接着剤においては、食品用途の押出グレードが好調に推移したことにより増収となりました。この結果、当事業全体の売上高は3,096百万円（同8.5%増）、営業利益256百万円（前年同期は営業損失59百万円）となりました。

・ラミネート品

ラミネート品においては、光沢化工紙用ラミネートフィルムが好調に推移したことにより増収となりました。この結果、当事業全体の売上高は511百万円（前年同期比2.7%増）、営業利益25百万円（前年同期は営業損失5百万円）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末の資産につきましては、前事業年度末に比べ244百万円増加し27,468百万円となりました。これは主に、原材料及び貯蔵品が減少した一方、現金及び預金、建設仮勘定、製品の増加によるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ925百万円減少し6,400百万円となりました。これは主に、未払法人税等が増加した一方、長期借入金（1年内返済予定含む）の減少によるものであります。

純資産につきましては、前事業年度末に比べ1,170百万円増加し21,067百万円となりました。これは主に、自己株式の取得により減少した一方、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、財務活動及び投資活動により使用した資金の減少があった一方、営業活動により得られた資金の増加があったことにより、前事業年度末に比べ705百万円増加し、当事業年度末には5,971百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3,057百万円(前年同期は767百万円の獲得)となりました。これは主に、法人税等の支払による資金の使用があった一方、税引前当期純利益の計上、棚卸資産の減少、減価償却費の計上による資金の獲得によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は763百万円(前年同期は76百万円の獲得)となりました。これは主に、有形固定資産及び無形固定資産の取得による資金の使用によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は1,529百万円(前年同期は2,197百万円の使用)となりました。これは主に、長期借入金返済、配当金の支払及び自己株式の取得による資金の使用によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率(%)	74.6	77.4	68.2	73.1	76.7
時価ベースの 自己資本比率(%)	24.0	21.8	17.5	24.1	32.5
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率(年)	2.1	1.2	—	6.4	1.3
インタレスト・ カバレッジ・レシオ(倍)	214.8	341.8	—	38.2	184.7

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

- (注) 1. 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。
 2. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。
 3. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

米国における関税の影響、それに伴う世界経済への影響、為替並びに株式市場変動など、不透明な要素が多く、予断を許さない状況が続くものと思われま。

2026年3月期の業績予想については、米国における関税の影響などを慎重に見極め、合理的な算定が可能になった時点で速やかに開示させていただく予定です。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は連結財務諸表を作成していないため、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,315	6,021
売掛金	2,754	2,672
製品	2,559	2,756
仕掛品	2,144	2,159
原材料及び貯蔵品	6,678	5,883
前渡金	205	200
前払費用	34	30
その他	115	90
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	19,804	19,812
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,276	2,268
減価償却累計額	△1,512	△1,544
建物(純額)	763	723
構築物	2,849	2,859
減価償却累計額	△2,548	△2,571
構築物(純額)	300	288
機械及び装置	9,969	9,929
減価償却累計額	△9,543	△9,624
機械及び装置(純額)	426	304
車両運搬具	108	107
減価償却累計額	△95	△100
車両運搬具(純額)	12	7
工具、器具及び備品	1,252	1,220
減価償却累計額	△1,179	△1,141
工具、器具及び備品(純額)	72	78
土地	2,745	2,745
建設仮勘定	547	879
有形固定資産合計	4,868	5,027
無形固定資産		
ソフトウェア	58	314
ソフトウェア仮勘定	257	-
その他	1	1
無形固定資産合計	317	316
投資その他の資産		
投資有価証券	1,443	1,460
長期前払費用	8	5
繰延税金資産	262	291
その他	520	554
貸倒引当金	△3	-
投資その他の資産合計	2,232	2,311
固定資産合計	7,418	7,656
資産合計	27,223	27,468

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	439	468
短期借入金	600	600
1年内返済予定の長期借入金	1,316	1,100
未払金	754	663
未払法人税等	159	439
前受金	5	2
預り金	43	26
賞与引当金	144	214
その他	53	163
流動負債合計	3,516	3,679
固定負債		
長期借入金	2,949	1,849
退職給付引当金	410	399
役員退職慰労引当金	444	467
その他	5	4
固定負債合計	3,809	2,721
負債合計	7,326	6,400
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,789	1,789
資本剰余金		
資本準備金	1,728	1,728
その他資本剰余金		
自己株式処分差益	0	0
資本剰余金合計	1,729	1,729
利益剰余金		
利益準備金	138	138
その他利益剰余金		
別途積立金	16,427	16,897
繰越利益剰余金	536	1,332
利益剰余金合計	17,101	18,367
自己株式	△967	△1,069
株主資本合計	19,652	20,816
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	244	250
評価・換算差額等合計	244	250
純資産合計	19,897	21,067
負債純資産合計	27,223	27,468

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	13,192	14,661
売上原価		
製品期首棚卸高	2,763	2,559
当期製品製造原価	10,337	11,023
合計	13,100	13,583
他勘定払出高	3	3
製品期末棚卸高	2,559	2,756
製品売上原価	10,537	10,823
売上総利益	2,655	3,837
販売費及び一般管理費	1,973	2,017
営業利益	681	1,820
営業外収益		
受取利息	57	73
受取配当金	16	14
保険解約益	88	-
受取家賃	20	20
為替差益	286	-
その他	50	35
営業外収益合計	520	143
営業外費用		
支払利息	20	16
自己株式取得費用	2	1
為替差損	-	58
手形売却損	4	6
その他	1	0
営業外費用合計	28	81
経常利益	1,173	1,882
特別利益		
固定資産売却益	3	-
投資有価証券売却益	197	-
特別利益合計	201	-
特別損失		
固定資産除売却損	45	3
投資有価証券売却損	1	-
減損損失	619	-
特別損失合計	665	3
税引前当期純利益	709	1,878
法人税、住民税及び事業税	243	538
法人税等調整額	△117	△36
法人税等合計	125	502
当期純利益	583	1,376

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
			自己株式処 分差益			別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	1,789	1,728	0	1,729	138	15,867	627	16,632
当期変動額								
別途積立金の積立						560	△560	—
剰余金の配当							△114	△114
当期純利益							583	583
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	560	△91	468
当期末残高	1,789	1,728	0	1,729	138	16,427	536	17,101

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△768	19,382	168	168	19,550
当期変動額					
別途積立金の積立		—			—
剰余金の配当		△114			△114
当期純利益		583			583
自己株式の取得	△198	△198			△198
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			76	76	76
当期変動額合計	△198	270	76	76	346
当期末残高	△967	19,652	244	244	19,897

当事業年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		
		資本準備金	その他資本 剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益剰 余金	
			自己株式処 分差益					
当期首残高	1,789	1,728	0	1,729	138	16,427	536	17,101
当期変動額								
別途積立金の積立						470	△470	—
剰余金の配当							△109	△109
当期純利益							1,376	1,376
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	470	796	1,266
当期末残高	1,789	1,728	0	1,729	138	16,897	1,332	18,367

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合 計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△967	19,652	244	244	19,897
当期変動額					
別途積立金の積立		—			—
剰余金の配当		△109			△109
当期純利益		1,376			1,376
自己株式の取得	△102	△102			△102
株主資本以外の項目の当期変動 額(純額)			6	6	6
当期変動額合計	△102	1,164	6	6	1,170
当期末残高	△1,069	20,816	250	250	21,067

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	709	1,878
減価償却費	607	313
減損損失	619	-
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5	△3
賞与引当金の増減額(△は減少)	△23	69
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△23	△10
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△185	22
受取利息及び受取配当金	△74	△88
支払利息	20	16
為替差損益(△は益)	△242	58
保険解約損益(△は益)	△88	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△196	-
固定資産除売却損益(△は益)	41	3
売上債権の増減額(△は増加)	△468	82
棚卸資産の増減額(△は増加)	△93	582
前渡金の増減額(△は増加)	△34	4
仕入債務の増減額(△は減少)	△5	28
未払又は未収消費税等の増減額	300	109
その他	△6	180
小計	849	3,249
利息及び配当金の受取額	75	89
利息の支払額	△19	△16
法人税等の支払額	△137	△265
営業活動によるキャッシュ・フロー	767	3,057
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△0	△0
有形固定資産の取得による支出	△614	△448
有形固定資産の売却による収入	3	-
無形固定資産の取得による支出	△66	△274
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
投資有価証券の売却による収入	328	-
投資有価証券の償還による収入	100	-
保険積立金の積立による支出	△25	△39
保険積立金の解約による収入	397	-
その他	△42	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	76	△763
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△1,883	△1,316
自己株式の取得による支出	△200	△103
配当金の支払額	△114	△109
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,197	△1,529
現金及び現金同等物に係る換算差額	242	△58
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,111	705
現金及び現金同等物の期首残高	6,377	5,265
現金及び現金同等物の期末残高	5,265	5,971

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業の内容や製品別のセグメントから構成されており、「テルペン化学製品事業」、「ホットメルト接着剤事業」及び「ラミネート品事業」の3つを報告セグメントとしております。

「テルペン化学製品事業」は、粘着・接着用樹脂及び化成品の製造・販売を行っており、「ホットメルト接着剤事業」は当社が製造している粘着・接着用樹脂等を使用しホットメルト型の接着剤を製造・販売しております。「ラミネート品事業」は当社が製造しているホットメルト接着剤等を使用して、光沢化工紙用等のラミネート品を製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は帳簿価額に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	テルペン化学製品	ホットメルト接着剤	ラミネート品	計	
売上高					
外部顧客への売上高	9,842	2,853	497	13,192	13,192
セグメント間の内部売上高又は振替高	101	117	—	219	219
計	9,943	2,970	497	13,412	13,412
セグメント利益又は損失(△)	1,632	△59	△5	1,567	1,567
セグメント資産	17,386	1,355	299	19,040	19,040
その他の項目					
減価償却費	362	199	2	563	563
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	429	51	2	483	483

当事業年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	テルペン化学製品	ホットメルト接着剤	ラミネート品	計	
売上高					
外部顧客への売上高	11,053	3,096	511	14,661	14,661
セグメント間の内部売上高又は振替高	116	111	—	228	228
計	11,170	3,208	511	14,889	14,889
セグメント利益	2,458	256	25	2,740	2,740
セグメント資産	16,460	1,734	314	18,510	18,510
その他の項目					
減価償却費	244	8	0	253	253
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	416	1	0	418	418

4. 報告セグメント合計額と財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	13,412	14,889
セグメント間取引消去	△219	△228
財務諸表の売上高	13,192	14,661

(単位:百万円)

利益	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	1,567	2,740
全社費用(注)	△886	919
財務諸表の営業利益	681	1,820

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:百万円)

資産	前事業年度	当事業年度
報告セグメント計	19,040	18,510
全社資産(注)	8,182	8,957
財務諸表の資産合計	27,223	27,468

(注) 全社資産は、報告セグメントに帰属しない主に現金及び預金であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		財務諸表計上額	
	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度	前事業年度	当事業年度
減価償却費	563	253	43	60	607	313
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	483	418	281	53	764	471

(注) 1. 減価償却費の調整額は、報告セグメントに帰属しない全社資産の減価償却費であります。

2. 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、本社の設備投資額であります。

【関連情報】

前事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	テルペン化学製 品	ホットメルト接 着剤	ラミネート品	合計
外部顧客への売上高	9,842	2,853	497	13,192

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	アジア	北米	欧州	その他	合計
8,927	3,440	576	248	0	13,192

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

貸借対照表の有形固定資産の全額が本邦に所在しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

損益計算書の売上高に占める割合が10%を超える顧客がないため、記載を省略しております。

当事業年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:百万円)

	テルペン化学製 品	ホットメルト接 着剤	ラミネート品	合計
外部顧客への売上高	11,053	3,096	511	14,661

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:百万円)

日本	アジア	北米	欧州	その他	合計
9,761	3,681	732	486	0	14,661

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

貸借対照表の有形固定資産の全額が本邦に所在しているため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先は、以下のとおりであります。

(単位:百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
横浜ゴム株式会社	1,514	テルペン化学製品

(注) 企業集団の売上高を集約して記載しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度(自2023年4月1日 至2024年3月31日)

(単位:百万円)

	テルペン化学製品	ホットメルト接着剤	ラミネート品	合計
減損損失	—	619	—	619

当事業年度(自2024年4月1日 至2025年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	2,157.15円	2,321.33円
1株当たり当期純利益	61.50円	150.79円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(百万円)	583	1,376
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	583	1,376
普通株式の期中平均株式数(株)	9,480,363	9,128,056

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	19,897	21,067
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	19,897	21,067
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	9,223,805	9,075,686

(重要な後発事象の注記)

該当事項はありません。